

期	I 期 (4月～5月)	II 期 (6月～8月)	III 期 (9月～10月)	IV 期 (11月～12月)	V 期 (1月～3月)	
育てたい子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> あやしてもらったことを喜び、身近な人への親しみを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の場に慣れ、保育者の傍で安心して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な子どもが気がなり始め、保育者や玩具を仲立ちとして、友達とかかわって遊ぼうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に手伝わしてもらいながら、身の回りの簡単なことをしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の流れが身に付き、保育者と一緒に行動しようとする。 	
生命の保持と情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> 保健的で安全な環境の中で、一人一人の生理的欲求や依存的欲求を満たし、発達に応じた生活リズムを整える。 担当する子どもとの信頼関係を築く。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りを清潔にし、適切な休息や水分補給を行い、健康に過ごせるようにする。 一人一人の子どもの気持ちを受容し、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 気温や活動に応じた環境を整え、健康に過ごせるようにする。 甘いや欲求を十分受け止め、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 気候や体調の変化に配慮し、衣服の調節や休息をとり、健康に過ごせるようにする。 子どもの欲求を適切に満たし、応答的な触れ合いや言葉かけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 室内外の温度差に留意し、加湿や換気を十分にを行い快適に過ごせるようにする。 同じ手順や方法で生活のリズムを繰り返す中で自分でしようとする気持ちが芽生えるようにかかわる。 	
ねらい	◎ 新しい環境に慣れ、保育者との触れ合いや見守りの中で好きな遊びを楽しむ。	◎ 安全な環境の中で、夏の遊びを楽しむ。	◎ 保育者と一緒に、全身を使った遊びを楽しむ。	◎ 保育者と一緒に、手や指や全身を使った遊びを楽しむ。	◎ 保育者と一緒に、簡単な言葉の繰り返しや模倣を楽しむ。	
内容	健康【健康な体をつくる力】	<ul style="list-style-type: none"> 食事・排泄・睡眠など安定した生活リズムの中で過ごす。 新しい環境に慣れ、楽しい雰囲気の中で食事を摂る。 一人一人の発育状況に応じた、食事やおやつを食べる。 休息や屋敷などをとりながら、健康的な生活を送る。 	<ul style="list-style-type: none"> 沐浴・着替えなどをしてもらい、気持ちよく過ごす。 保育者に見守られて、便器に座ることに慣れる。 保育者に手伝わしてもらいながら、手づかみやスプーンを使って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 全身運動(登る・押す・くぐるなど)や手指を使った遊び(つまむ・たたく・ころがすなど)をする。 保育者に手伝わしてもらいながら、自分で食べようとする。 様々な食べ物に関心をもち、自ら進んでスプーンを使って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことを保育者に手伝わってもらいながら行い、できたことを喜ぶ。 保育者に手伝わってもらいながら、自分で食べようとする。 	
	人間関係【人とかわかかわる力】	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者との関係のもとで、一人遊びを十分にさせる。 保育者への甘えや依存の欲求を満たしながら、信頼関係を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な保育者や子どもに関心をもち、一緒にいることを喜ぶ。 他人のものと自分のものの区別がわかるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な保育者や子どもに関心をもち、模倣して遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な保育者や子どもに関心をもち、模倣して遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 玩具を出して遊んだり、保育者と一緒に片付けたりする。
	環境【自然や身近な環境にかかわる力】	<ul style="list-style-type: none"> 身近な物に興味をもち、見たり触れたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に、砂・水などの感触遊びをする。 身近な環境に興味を持って、探索行動を繰り返す。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊びや散歩などを通して自然に触れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の簡単な質問に、仕草や言葉で答えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 食前・食後の挨拶を動作や言葉で表す。 保育者と一緒に興味のある絵本を見て、簡単な繰り返しや模倣をする。
	言葉【思いを伝える力】	<ul style="list-style-type: none"> 欲しい物を指で指したり、声や動作で伝えようとしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身振りや簡単な言葉を使って、自分の気持ちを表そうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と言葉のやりとりをし、片言でしゃべろうとする。 好きな絵本を読んでもらうことを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の簡単な質問に、仕草や言葉で答えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな歌を歌ったり、リズム遊びを楽しんだりする。 粘土などを使って、手や指先を使う遊びをする。
	表現【感性豊かに表現する力】	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の歌や手遊びを喜んで真似たり、体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や異年齢児の真似をして、体を動かそうとする。 手作りの玩具などを使って、操作遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に歌ったり手遊びをしたり、音楽に合わせて体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に歌ったり手遊びをしたり、音楽に合わせて体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな歌を歌ったり、リズム遊びを楽しんだりする。 粘土などを使って、手や指先を使う遊びをする。
☆環境構成 ○保育者の援助	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの情緒の安定を図るため、担当制で保育をする。 音や手触りや動きなどの楽しさに気付いていけるような玩具を用意する。 一人一人の生活リズムを把握し、安定した生活が送れるようにする。 情緒が安定するように、抱いたりやさしく話しかけたりする。 信頼関係が築けるように、一人一人の子どもの気持ちを受容する。 子どもに興味や育ちについて、保育者同士で共通理解を図りながら、連携し保育を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが思うまま動きたい気持ちが満足できる環境を用意する。 子どもの発見や驚きに共感し、言葉や表現で対応する。 子どもが言おうとしている言葉を察し、受け入れる。 食欲に個人差や苦手なものが出てくるので、一人一人に合った配慮や援助をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 転倒や転落などにつながるような危険物を排除し、安全な環境を整える。 否定的な言葉かけは避け「～しようね」など前向きな言葉で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 転倒や転落などにつながるような危険物を排除し、安全な環境を整える。 否定的な言葉かけは避け「～しようね」など前向きな言葉で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 見立て遊びやつもり遊びが、できるような環境を作る。 室内外の温度差に留意し、加湿・換気を十分に行ない、快適に過ごせるようにする。 子どもが自分でしようとする気持ちを大切に見守る。 安心できる保育者のもとで、自分でしようとする気持ちが芽生えるようにかかわる。 一人一人の思いを受け入れながら、いいこと悪いことを言葉で伝える。 	
行事	入所(園)式 進級式 子どもの日の集い	七夕の集い プール開き 夏祭り	祖父母交流 運動会 遠足	秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会)	新年の集い 節分の集い 生活発表会 ひな祭り会 お別れ会 お別れ遠足	
家庭・地域との連携	【年間】 内科健診 誕生会 発育測定	避難訓練 保育参観 保育参加 園外保育(地域散策、どんぐり拾いなど) 地域交流(小・中・高校生・青年クラブなど)	子どもが自分でしようとする様子を伝え、着脱がしやすい服や靴を準備してもらおうなど家庭と連携する。	<ul style="list-style-type: none"> 気候に応じた衣服の用意をしてもらう。 自己主張は、成長のひとつの過程であることを知らせる。 体調の変化を家庭と密に連絡を取り合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の予防や対応についての共通理解を図る。 一年間の家庭の協力に感謝し、共に子どもの成長を喜ぶ。 	